



市大キャラクター
『ヨッチー』

アジアトップレベルの高校生が訪問 -科学技術振興機構 さくらサイエンスプラン-

横浜市立大学は、科学技術振興機構（JST）が実施する「さくらサイエンスプラン（注:1）」の一環として招へいされる、アジアの優秀な高校生を6月2日に受入れます。当日は、インド、ネパール、ブータンの高校生たちが、本学を訪問し、大学教員による体験授業や、在学生との交流会に参加します。

本学は、英国 Times Higher Education 「World's Best Small Universities 2016」（学生数が5,000人未満の大学ランキング）で、世界16位、日本で2位にランクインしており、小規模大学としての魅力（教員との距離の近さ、実験装置等の充実した設備など）が評価されています。訪問学生には、これをはじめとした本学の魅力をアピールすることで、将来、本学への入学を希望する学生の獲得を目指します。

日時： 2017年6月2日（金）9:15～13:30

場所： 横浜市立大学 金沢八景キャンパス（横浜市金沢区瀬戸 22-2）

訪問者： 計 54 名（高校生 45 名、教員 9 名）

出身国	訪問人数	選抜方法
インド	36名 高校生(30) 教員(6)	インド科学技術庁（Department of Science & Technology / DST）が主催する年次の科学分野の全国奨学金・給付金コンテスト（INSPIRE）の最優秀者から選抜。
ネパール	12名 高校生(10) 教員(2)	ネパール教育省から優秀校に選抜を依頼。各校では科学コンテスト等の入賞者を優先的に選抜。
ブータン	6名 高校生(5) 教員(1)	ブータン教育省が優秀校5校を選抜し、各校より校長推薦で1名を選抜。

予 定:	時間	場所	内容
	9:30-9:50	ビデオホール	横浜市立大学の紹介
	10:00-11:00	ビデオホール	ミケレット・ルジェロ教授（生命ナノシステム科学研究科、知覚情報科学部門）による体験授業 「The Future of Science ～科学が変える人間の未来（原子力・知能・長寿社会）～」
	11:00-11:10	移動	キャンパス案内
	11:10-12:00	理学系研究棟	実習室見学（5つの実験装置の見学）
	12:00-13:30	シーガルセンター	昼食を交えた在学生との交流会 *交流イベント「Ask anything about YCU」 *本学留学生（インド、ネパール）とのトークセッション

（注:1）科学技術振興機構（JST）は、アジア地域と日本の青少年の科学技術分野における交流事業として平成26年度より「さくらサイエンスプラン」を実施しています。その中のハイスクールプログラムは、アジアから優秀な高校生を日本へ招へいし、日本の最先端科学技術やトップ科学者と接する短期受入れプログラムで、平成29年度は約1,200名（引率者含む）の招へいを予定しています。

※取材をご希望の方は、前日までに以下問い合わせ先にご連絡ください。